



# ふくしだより



発行責任者 吉良 徹

編集責任者 事務局 旭川市神楽5条1丁目 梁川 直樹 ☎ 61-7264

## 会長挨拶

神楽本町地区社会福祉協議会  
神楽本町地区共同募金委員会**会長 吉良 徹**

神楽本町地区の皆さん お元気ですか！

冬場に入り、新型コロナウイルスが北海道でも猛威を振るっています。旭川でもクラスターが発生しており、予断を許さない状況にあります。皆さんには三密を避け、外出時のマスク着用と帰宅時の手洗い、消毒に努めてください。特に高齢者の方々は持病を持っている方も多いので十分に気を付けて下さい。

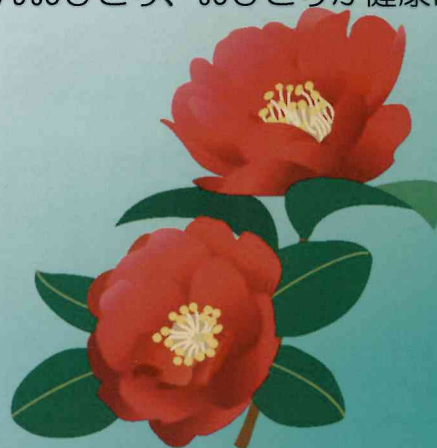
当該神楽本町地区社協も、その影響を受け、残念ながら、ふれあいサロン等々を開催できない状態が続いており、今後も続くと思われれます。

そんな中、子育てサロン、赤い羽根共同募金には協力を続けています。

今年度4月からは「楽しく筋肉アップ神楽ルーム」を見本林会館にて実施しております。5月は（新型コロナウイルス感染症）緊急事態宣言を受けて休止しましたが、6月から再開して毎週火曜日に開催して地域の高齢者始め、多くの方々が参加して心身の機能の維持・向上のため、楽しい語らいの場としても、地域の皆さんに利用して頂いております。

こういった状況を踏まえて、安心見守り事業には特に力を入れて、高齢者の方々が元気で暮らしていける様に、町内会長、各町内会の皆さんの協力を得て、神楽本町地区社協としてお手伝いをしたいと思っています。

まだまだ厳しい状況が続くと思いますが、皆さんおひとり、おひとりが健康に留意頂きお過ごし下さいます様お願い致します。



# かぐら「子育てサロン」かぐら～な

本年度の子育てサロンの開催は新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、本年7月まで休止とし、8月より開催しております。三密を避けるために参加人数の制限並びに検温、手消毒、サロン活動に使用する備品の消毒をこまめに実施しております。皆様のご協力をお願い致します。

尚、神楽子育てサロン「かぐら～な」は神楽地区民生委員児童委員の皆さんと共に、毎月1回 第2金曜日(8月のみ第1金曜日) AM10:00～12:00まで神楽公民館講座室又は木楽輪で遊びを中心に、子供さんやお母さん同士の交流と不定期に専門職やボランティア団体を招いてミニ講座を開催しています。

お問い合わせ先・神楽地区民児協 主任児童委員 松本 清美 (63-0651)  
南條 有紀 (62-6869) 宛へ連絡下さい。



参加者全員で動物体操！



今年もハロウィンをやってみました！



お誕生会のプレゼント贈呈！

# 安心見守り事業について

平成24年度から実施しております、町内会別「安心見守り事業」につき、日頃各町内会におかれまして、ご推進頂き、大変ありがとうございます。

令和2年度の本事業も、残すところ、3ヶ月余りとなっております。

神楽本町地区の現状は総人口に対する高齢化比率は36,4%と高齢化の一途を辿っている状況です。（旭川全市の平均高齢化率は33,8%です）

そこで、各町内会の皆様におかれましては、来年度に向けて各町内会の高齢者他の現状を今一度、ご確認頂けますようお願い致します。

特に、高齢者の独居世帯状況調べを 下記要領にて、お願い致します。

そして、町内会の役員の方々のみならず、会員の皆様全員で「安心見守り事業」の取り組みをお願い致します。

進め方 その1 見守りが必要と思われる対象者を町内会住民全員で探して下さい。  
（担当民生委員からの情報や町内住民の目から見て見守りが必要と思われる方をリストアップしてください）

進め方 その2 見守りが必要と思われる方の中から、本人と面談して、本見守りの趣旨を説明し、了解を得て対象者に決定してください。  
（見守りとは、朝の挨拶。声掛け・会話をすることです）

進め方 その3 誰が、誰を見守るのか、担い手を決めてください。  
（見守られ方と見守る方の信頼関係を築ける様に決めて下さい）

## 令和2年度町内会別安心見守り事業実施内訳

本年度本町地区町内会別安心見守り事業の実施人数は下記表の通りとなっております。  
高齢者の独居世帯を確認してください。そして町内会一体となって取り組みをお願い致します  
（数字は人数）

町内会名	対象者	担い手	町内会名	対象者	担い手	町内会名	対象者	担い手
1区	0	0	7区	1	1	13区	0	0
2区	3	3	八親会	1	2	16区	1	1
3区	2	2	9区	0	0	見本林	3	3
4区共栄	2	2	神楽中央	2	1	21区の3	1	1
5区東	1	1	10区	0	0	22区	2	2
5区西	1	1	11区	0	0			
6区中央	0	0	12区	1	1			

# 赤い羽根共同募金活動



令和2年8月6日に、ときわ市民ホール於いて、新型コロナウイルス感染症拡大の為、4月から延期となっていた令和元年度共同募金運動功労者顕彰式が行われました。神楽本町地区共同募金委員会からは、神楽小学校と神楽中学校が長年の共同募金奉仕活動に対して、表彰状が授与されました。神楽小学校からは児童の代表者が神楽中学校は当該地区共同募金委員会会長が代理で顕彰式に参列して表彰を受けました。今後とも共同募金に対するご支援をお願いいたします。



## 楽しく筋肉アップ神楽ルーム

当該地区社協は旭川市の地域活性化事業終了に伴う後を受けて下記内容にて「楽しく筋肉アップ神楽ルーム」と銘打って開催しております。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

- ・開催場所…見本林会館
- ・開催日時…毎週火曜日 午後2時から3時まで
- ・4月7日から開催したが、途中、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受けて、5月は休止とした
- ・6月から再開、4月～10月迄24回開催し延べ433名の方々が参加した
- ・9月には神楽・西神楽包括センターの「地域リハビリテーション活動支援事業」の対象となり、旭川医大のリハビリテーション専門職による心身機能の維持・向上のための指導を受けています
- ・Withコロナの中で、検温、マスク、手洗い、換気などの実施で感染リスク対応に心がけて実施しています
- ・「一人暮らしなので、ここに来て話ができる事が嬉しい」と参加を楽しみにしている方々もいて、今後とも健康に気を配りながら地域の憩いの場所としても実施していきたい。



この広報誌「ふくしだより」は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。